

<新津市：エコ自転車通勤システム社会実験>

施策名	エコ自転車通勤システム R & B N 2 社会実験 (Rail & bicycle niitsu-niigata)
取り組みの背景 地域の交通環境問題 行政・市民ニーズ 交通基盤シーズ など	背景 1：慢性的な交通渋滞 背景 2：中心商業地の衰退
目的・ねらい 目的・ねらい 対象交通 など	目的・ねらい：慢性的な交通渋滞の緩和と中心市街地の活性化 対象交通：新津市から新潟市への自動車通勤者を対象に実施した。事前のアンケートより新潟駅からの二次交通が不便であることが判っており、それをレンタサイクルにより解消し利用の促進を図った。
取り組みの経緯 経緯・熟度 など	平成 1 2 年度に当時の建設省から自転車利用環境総合整備事業のモデル都市として指定を受け、自転車道の整備やレンタサイクル等の取り組みを積極的に進めている。その 1 つの取り組みとしてエコ自転車通勤システムを社会実験で平成 1 2 年 1 0 月から 1 2 月の 3 ヶ月間実施した。 実験に際して新潟都市圏 T D M 施策推進会議を反映させました。 詳細 http://www.city.niitsu.niigata.jp/cityinfo/toshi/r-bn2/index.htm
主体・広報・費用 実施主体 検討組織 広報スケジュール 費用負担 など	実施主体：新津市 検討組織：新津市・新潟都市圏 T D M 施策推進委員会 広報：新聞掲載・新聞折込・ラジオ広告・広報掲載・テレビ告知・街頭チラシ配布・新潟市の企業へ直接勧奨 費用負担：社会実験のため国からの委託により新津市が実施した。(国の全額負担)

<p>実施概要</p>	<p>対象地域：新津市・新潟市 実施日時：平成12年10月～12月 施策内容： レンタサイクルシステムの導入 < レンタサイクルポート > 新潟駅北口：石宮駐輪場（新潟市営の公園地下駐輪場の活用）に電動アシスト車 74 台。 新潟駅南口：東側連絡通路下の仮設レンタサイクルポートに電動アシスト車 26 台設置。 < レンタル方法 > モニターカード（身分証）を管理人に提示して、自転車の鍵を受け取り、自転車をレンタル。年の半分程度は雨または雪であり、雨天対策の必要性が高いことから雨具等を貸し出し。 ・ レンタル時間：毎日午前7時から午前10時まで、午後5時から午後11時まで。 ・ モニターは、新津商店街協同組合連合会発行の商品券 3,000 円分を購入して降雨時等の対応として、モニターが使用する新津市内の駅に1人に一台、専用鍵付きロッカーを置き、簡易雨具のレンタサイクル等を利用。商品券は新津市内の76店舗で利用可。 http://www.city.niitsu.niigata.jp/cityinfo/toshi/r-bn2/index.htm</p>
<p>効果測定内容</p>	<p>効果測定内容： ・ 交通量調査、アンケート調査 効果把握結果：利用実績は、実験前の見込みより大幅に下回る。 （実験後のアンケート） ・ 利用しなかった理由：全体の5割が「雨・雪・気温等気候に係るもの」 ・ 料金（継続的な利用可能額）について 月当たり購入限度額：3割が「3,000円以下」、約半数が「2,000円以下」 時間貸し1回当たり利用料金限度額：全体の7割が「200円」 大半が市内均一バス料金（往復360円）未満の料金設定を望んでいる ・ 通勤所要時間の正確さ：6割以上が「効果あり」 ・ 健康に対する認識：7割以上が「効果あり」 ・ 通勤費用の変化：「変わらない」が最も多い（通勤条件によるばらつき） ・ 環境保護に対する認識 地球環境保護への貢献：9割以上が「多少でも貢献できた」 渋滞緩和への貢献：6割以上が「多少でも貢献できた」 ・ 買い物回数の変化 回数の変化：ほとんどの人が「変わらない」 商品券利用時の買い物総額：商品券発行額の1.6倍 ・ 本格実施時への意向：「利用したい」「一部改善すれば利用したい」あわせて約4割 http://www.city.niitsu.niigata.jp/cityinfo/toshi/r-bn2/index.htm</p>

取組上の課題	課題 1：アンケート結果に出ているが、実施前の利用見込みと実際の利用数とのギャップがあった。
合意形成 費用負担 など	課題 2：不利用理由として天候不順が多く雨や雪の日対策が課題 課題 3：電動アシスト自転車だったこともあり、管理人の人件費が膨大であり年間を通じての取り組みとなるとシステムの大幅な見直しが必要。 課題 4：TDM及び環境問題の取り組みとしては新津市単独としての実施は限界がある。他の市町村を含めてもっと広域的な取り組みになればよい。
その他特記事項	平成 13 年から現在までも内容を変更してレンタサイクルを継続している。
今後の方向性 地域指定 等	現在は地元の商店街が運営管理を実施しており、通勤目的とそれ以外の多くの目的に利用している状況である。

以上

都道府県市名 : 新潟県新津市
 担当部局名 : 都市整備課 都市計画係